

政策形成能力・機能を高める

自治体職員の政策形成能力の向上は、大きく変化する社会状況に対応するためにも必要な能力である。本県では、研修の一環として政策形成過程を学ぶ場を設け、職員の政策企画力を向上させる取組みを行っているほか、職員の自発的な政策研究活動の支援を行っている。また、県内のいくつかの自治体では、社会の多様化・複雑化する課題に取り組むために政策形成機能を強化している。

今回は、神奈川県の新規採用職員研修における政策提案、神奈川県の自主研究グループの取組み、及び川崎市総合企画局自治推進部について紹介する。



新規採用職員研修(後期研修)／政策提案発表の様子